2026年11月20日

各　　位

会 社 名　　クリヤマホールディングス株式会社
代表者名　　代表取締役ＣＥＯ　小 貫　成 彦
（コード番号　３３５５　東証スタンダード）
問い合わせ先　執行役員　　元 木　雄 三
（電話番号　06 - 6910 - 7013 ）

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年２月13日に公表した2026年12月期（2026年１月１日～2026年12月31日）の通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

１．通期連結業績予想の修正について

（１）　2026年12月期　通期連結業績予想数値の修正（2026年１月１日～2026年12月31日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（Ａ）	96,000	4,800	5,400	3,800	192.51
今回修正予想（Ｂ）	103,000	5,400	6,000	3,200	162.28
増 減 額（Ｂ－Ａ）	7,000	600	600	△600	
増 減 率（　％　）	7.3	12.5	11.1	△15.8	
（参考）前期連結実績（2025年12月期）	88,685	4,102	4,827	3,944	200.56

（２）　修正の理由

売上高につきましては、アジア事業において、農機・建機メーカー及びトラックメーカーの生産台数の増加を背景に尿素SCR用部材や樹脂・ゴム製品の販売が伸長しております。また、北米及び欧州において各種ホース・継手の販売が幅広い分野で堅調に推移していることも寄与し、販売高は前回予想を上回る見込みとなりました。

営業利益及び経常利益につきましては、上記の増収効果に加え、北米事業における一部製品の販売価格の見直しによる採算改善や、過年度に負担した米国関税の還付を受けたこと等により、前回予想を上回る見込みとなりました。

一方、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、本日公表の「海外連結子会社（孫会社）の異動を伴う株式譲渡及び特別損失の計上見込みに関するお知らせ」に記載のとおり、当社の連結子会社であるKuriyama Europe Coöperatief U.A.が保有するIndustrias Quilmes S.A.U.の全株式を譲渡することに伴い、第４四半期連結会計期間において関係会社株式売却損約８億円（概算）を特別損失として計上する見込みとなったことから、前回予想を下回る見込みとなりました。なお、当該特別損失の金額は2026年10月末時点の財務数値等に基づく概算値であり、価格調整及び為替相場の変動等により変動する可能性があります。

また、通期連結業績予想の修正においては、期中平均レートを158円/ＵＳドル、183円/ユーロとしております。

２．配当予想について

2026年12月期の配当予想につきましては、上記の特別損失が一時的なものであること等を踏まえ、2026年２月13日に公表いたしました１株当たり年間配当金61円00銭（中間配当金30円50銭、期末配当金30円50銭）から変更はありません。

（注）上記の業績予想は、現時点における入手可能な情報に基づき作成されております。
実際の業績は今後の様々な要因によって予想と異なる場合があります。

以上